

メイドインオオズ

大洲の自慢の逸品と元気な作り手

今月のイッピン

おおず繭 / 瀧本養蚕

伝統を紡ぎ、やさしさから生まれる おおず繭



—— 蚕を育てるうえで大切にしていることは？

明治時代から受け継がれてきた手法で、温度や湿度に気を配りながら、蚕がストレスなく育つよう「蚕ファースト」で飼育しています。餌には無農薬で栽培した桑の葉を使用。蚕が健やかに育つことで、質の良い繭が生まれます。今後も、生産者としてシルクの良さを広く伝えていきたいと考えています。

—— 養蚕を始めたきっかけは？

平成30年7月豪雨で祖父の養蚕場が被害を受け、飼育していた蚕が全滅しました。気丈な祖父も、その時ばかりは深く落ち込んでいました。復旧を手伝ってくださった多くの人との関わりの中で、シルクの可能性を感じ、養蚕業を継ぐことを決意しました。その思いを祖父に伝えると、「やってみたらええ」という言葉。反対されると思っていただけに、その一言に大きく背中を押されました。そして勤めていた会社を退職し、翌年4月、24歳で養蚕の道に進みました。



今月のツクリテ
瀧本養蚕 瀧本 慎吾さん



真っ白なシルクから作った
「おおず繭せっけん」



@TAKIMOTO_YOUSAN

【参考小売価格】
2,200円（税込み）

【主な取扱小売店】
おおず赤煉瓦館
伊予大洲駅観光案内所
うなぎの寝床愛媛大洲店
OZU+ など

編集後記

今回、養蚕業を取材し、初めて現場を訪れました。繭が生まれる過程などを教えていただき、とても貴重な体験となりました。シルクは糸としてだけでなく、化粧品や食品など広く活用され、多くの期待が寄せられています。

愛媛の養蚕地として栄えた大洲も、現在では瀧本養蚕1戸のみ。今回の取材を通して、地域の伝統技術を未来へつないでいくことの大切さを改めて感じました。

6月号特集では、市職員の様子を紹介するため、新人職員から志望動機や採用試験の話を行いました。面接で試験官5人を前に緊張した人、持ち前のコミュニケーション力で面接官の心をつかんだ人などタイプも様々。試験合格へ挑戦を続けた人、県外でキャリアを積み帰郷した人、新社会人など多様な人材が加わり、これから市民サービスを担っていきます。

大洲市公式SNS

大洲市の出来事やお知らせなど身近な情報をお届けしています！



LINE



Instagram



YouTube

「広報おおず」に関するご意見をお待ちしています！

広報おおず
アンケートBOX



防災行政無線テレフォンサービス

放送内容の聞き直しができます。



☎0120(00)8863

※通話料無料

防災放送アプリ「コスモキャスト」

災害など緊急時の防災行政無線放送がスマートフォンから流れます。

※インストール後、郵便番号の登録が必要です。



Android版



iOS版

南予地域で働く皆さんの味方です。
なんでも労働相談ダイヤル・無料

0120-154-052
http://www.rengo-ehime.jp/

相談: rengo-ehime-nanyo@coral.plala.or.jp

労働問題等でお困りの方は連合愛媛まで
連合愛媛南予地域協議会

宇和島市中央町2丁目4番10号
TEL 0895-28-6679
FAX 0895-28-6689

自転車、ペットボトルも無料で引き取ります。

古紙、アルミ・スチール空缶
ポイントを貯めて
500ポイントで
500円分の
商品券と交換

CCC
0893-25-3329
(有)クリーンセンター 大洲市菅田町菅田甲3051-1

ユーズドショップ亀田

5/7 K18買取 ¥17,520/g ブランド品販売

貴金属・商品券 高価買取 質預りも

亀田 質店

【営業時間】 9:00~19:00 【定休日】 水曜・土曜日

大洲店 24-5700 北只交差点(大洲南IC)より市街地へ旧56号線を150m